

令和4年12月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：令和4年12月1日）

（代表・一般） 部（局・庁）・課（室）名 健康福祉部 子育て支援課
 質問者 立千民 松戸 隆政 議員（入江担当項目）

質問要旨	答 弁 要 旨	答 弁 者
<p>12. 自然保育にかかわる認証制度の創設に向けて、どのように取り組んでいるのか。</p> <p>（再質問） 県は認証する対象団体や支援内容をどのように考えているのか。</p>	<p>1 県では、これまで、保育所等の整備促進に取り組んできましたが、近年の待機児童数の減少を受け、今後は、保育の量の拡充に加え、豊かな体験を通じて子どもの資質や能力を一層育めるよう、保育の質の確保・向上にも力を入れていく必要があると考えています。</p> <p>2 「自然保育」は、自然体験を通じて子どもの主体性や創造性等を育むものであり、保育の質の確保・向上に資する取組の一つとして、保育所等を対象とする自然保育の認証制度について、検討しているところです。</p> <p>3 具体的には、既に自然保育の認証制度を運用している自治体を視察したほか、本年8月には有識者等による検討会議を設置し、認証の基準や支援のあり方等について議論を重ねているところであり、来年度からの制度の創設に向け、引き続き取り組んでまいります。</p> <p>認証の対象団体としては、幼稚園、保育所、認定こども園等のほか、一定の要件を満たす自主保育団体など、自然保育を行っている団体を広く想定しています。</p> <p>支援内容としては、活動内容の紹介のほか、安全管理に関する研修会の開催や、自然保育活動に要する費用の一部支援等を検討しています。</p>	<p>知事 熊谷 俊人</p> <p>健康福祉部長 高梨 みちえ</p>

(要望)

本県の豊かな自然環境を生かした保育をアピールすることにより、子育て世代の移住先としての選択肢となりうる可能性も含め、地域活性化や本県の魅力向上への波及効果も期待されるなど、メリットが高いものと考えられます。

県の積極的なアプローチを進めていただきますよう要望致します。